



北消防 団長
祢木 和明さん

まだまだ若い北消防団長

執筆者 北消防団 八多支団本部

分団長 鷺尾 慎一

われわれ八多支団が受け持つ北区

八多町は、区を中心よりやや北にあり、南・西・北側三方を山に囲まれた、東西に長い農村地域でした。しかし、ここ4～5年前より、町の東端にあたる中地区において土地区画整理事業が進み、北神戸田園スポーツ公園やグリーン・ガーデン・モールというショッピングセンターが完成したのをはじめとして、宅地開発も同時に進んできました。それに伴い、住宅戸数、人口の増加が顕著になってきています。一方、その他の

地域の人口は減少傾向にあり、特に若年層の減少は止まらない状況にあります。

このように激しい変化の中で、われわれ八多支団170名は、祢木支団長のもと、日夜、消防団活動に精いっぱい頑張っています。

祢木支団長は、3年前から北消防団の団長も兼務されていますが、当然、祢木商店の社長としてのご自分の仕事もあり、毎日早朝から中央市場へ行き、夜も遅くまで働いておられます。その姿に「団長は体力があるなあ」と団員一同、感心していますが、まだまだ活躍していただかなければなりませんので、健康には十分気を付けてほしいと願っています。

通年の活動内容としては、八多町ふれあいセンターのグラウンドで開催される夏季訓練での中継送水訓練、盆踊り大会での警備、正月明けに八

多小学校で行われる左義長での消火作業と、子どもたちや自治会の方と一緒にいう避難訓練などがあります。

昨年には、管轄区域内で大きな建物火災が2件発生しましたが、そのうちの1件は深夜の火災でした。祢木支団長以下、100人以上の団員が出動し、夜を徹して消火作業にあたりましたが、残念なことに、家人の方一人が亡くなりました。私が消防団員になって23年になりますが、八多町内で火災によって人命が失われたのは初めてで、火災の恐ろしさを感じ知らされた夜でした。

3年後の平成22年度には、兵庫県のパンプ操法大会に神戸市代表で出場することが決定しており、そろそろ準備に取りかかる時期です。晴れて出場の際には、ぜひ皆さまの応援、よろしくお願ひいたします。

